

[みんなで守る曾木小生活のやくそく] その1

○学校生活について

- 1 時間にゆとりをもって、7時半から7時50分までの間に歩いて登校する。
- 2 決まった通学路をなるべく複数で登下校する。
- 3 学習用具の忘れをしない。
- 4 学習に必要なものを持ってこない。
- 5 チャイムの合図や日課表を見て、時間を守る。
- 6 授業の始まりは、静かに着席して待つ。
- 7 正しい姿勢や話を聞く態度で学習する。
- 8 ろうかや階段は右側を歩く。大声を出したりさわいだりしない。
- 9 遊びや学習で使った道具は、もとの場所に片付ける。
- 10 特別教室には、先生の許可を受けてから入る。
- 11 午後4時の下校時刻を守り、複数で下校する。



◎家庭生活について

- 1 「早寝・早起き・朝ごはん・笑顔・あいさつ・思いやり」[黄金の約束]を守る。
- 2 テレビを見る時間やゲームをする時間は、きまりを決める。(9時オフ)
- 3 夜のうちに、時間割を確かめて、学習用具の準備をする。
- 4 家庭学習時間のめやす[1年:40分 2年:50分 3年:60分 4年:70分 5年:80分 6年:90分]にそって学習する。読書も習慣にする。
- 5 自転車に乗るときは、きまりや交通ルールを守り、ヘルメットを着用する。
(低学年・・・自宅の敷地内、中学年・・・国道沿いを除く校区内、高学年・・・校区内)
- 6 夏場は午後6時、冬場は午後5時までに家に帰り着くようにする。
- 7 校区外へ出かけるときは、保護者同伴とする。



☆学校・家庭・地域での生活について

- 1 気持ちのよいあいさつや返事をする。
- 2 人のいやがることを言ったり、したりしない。
- 3 危ない遊びをしたり、危ない場所に行ったり、水路に近づいたりしない。
- 4 物を大切に、使ったものは片付ける。
- 5 バランスの良い食生活をする。
- 6 手洗いの習慣を付け、食事後は、歯みがきをする。
- 7 知らない人の誘いにのらない。(いかのおすし)
- 8 地域の行事に進んで参加する。



[みんなで守る曾木小生活のやくそく] その2

○服装について

- 1 標準服に赤帽子(1年生は黄色帽子)を着用して登下校する。

標準服	男 子	女 子
夏服装	白の半袖シャツ、白ポロシャツ 紺色半ズボン	白の半袖ブラウス、白ポロシャツ 紺色スカート
冬服装	紺色のブレザー 白の長袖シャツ、白ポロシャツ 紺色半ズボン	紺色のブレザー 白の長袖ブラウス、白ポロシャツ 紺色スカート
厳冬期 12月~2月	[着用してもよいもの] 長ズボン(3月は、体調や気候に合わせて着用) 手袋、ネックウォーマー(耳あては不可)※教室では、はずす。 防寒着(登下校のみ標準服の上に着用)フードは上着の中に入れる。	
靴 下	白、黒、紺色	
靴	運動靴 (今までの白の運動靴と同じ形、スパイクや運動に適さない靴は不可) 雨天時は雨靴を着用してもよい。	
髪ゴム	黒、紺、茶色	

2 儀式的行事の服装

- ・その期間の標準服を着用
- ・入学式、卒業式、修了式は、シャツやブラウスを着用
- ・靴下は白靴下を着用



3 衣替え

- ・夏服は6月上旬、冬服は10月下旬を目安とする。(気候状態を考慮する。)

4 その他

- ・厳冬期において、体育時に体が温まるまでは、上着やジャージ等を着用してもよい。その後は、状況により担任が判断する。
- ・厳冬期の朝の体力づくりやボランティアの時に手袋を着用してもよい。外での学習時の着用については担任が判断する。

